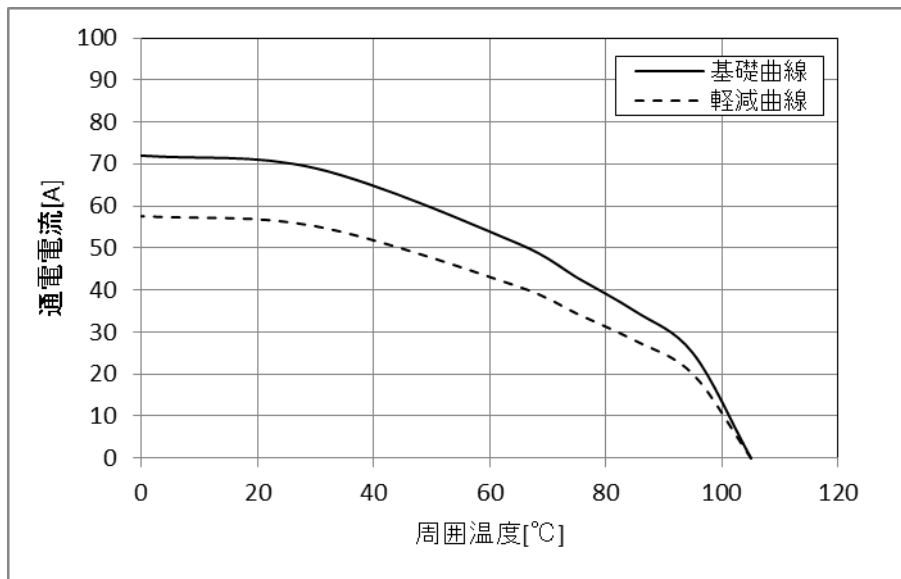


適用規格					
定 格	使用温度範囲	-55℃～ +105℃（注1）	保存温度範囲	-10℃～ +60℃（注3）	
	使用湿度範囲	20% ～ 80%（注2）	保存湿度範囲	40% ～ 70%（注3）	
	電 流(*1)	42 A	適合コネクタ	DF60FR-3S-10. 16C DF60-*SCFA	
	電 圧	AC/DC 1000V			
		定格電圧	定格電流	過電圧カテゴリー	IP-保護方式
UL		AC/DC 600V	55A（周囲温度25℃時）（注5）	-	-
C-UL		AC/DC 600V	上記参照(*1)（温度上昇30℃以下）	-	-
TÜV		AC/DC 600V	上記参照(*1)	Ⅲ	IP20
性 能					
	項 目	試 験 方 法	規 格	QT	AT
構 造	外観, 構造, 仕上げ	目視, 寸法測定器にて測定する。	図面と合致していること。	○	○
	表示	目視にて確認する。		○	○
電 氣 的 性 能	接触抵抗	DC6V 以下, 1Aで測定する。	2 mΩ 以下	○	-
	絶縁抵抗	DC 1000 Vで測定する。	1000 MΩ 以上	○	-
	耐電圧	AC 3000 Vの電圧を 1 分間印加する。	せん絡・絶縁破壊がないこと。	○	-
機 械 的 性 能	繰り返し動作	30 回の抜き差しを行う。	①接触抵抗: 2 mΩ 以下 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	-
	耐振性	周波数 10～500 Hz、全振幅 1.5mm、 加速度98 m/s ² で 3 方向 各 2時間試験する。	①1 μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	-
	耐衝撃性	加速度 490 m/s ² 、持続時間 11 ms、 正弦半波 3 軸両方向 各 3 回試験する。	①1 μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	-
環 境 的 性 能	定常状態の耐湿性	温度 +40 ± 2℃、湿度 90～95 %中に 96 時間放置する。 （室温に1～2時間放置後測定）	①接触抵抗: 2mΩ 以下 ②絶縁抵抗: 1000 MΩ 以上 ③破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	-
	温度サイクル	温度 -55 → 105℃ 時間 30 → 30分 を 25 サイクル 試験する。 槽の移し換えは時間は2～3分 （室温に1～2時間放置後測定）	①接触抵抗: 2mΩ 以下 ②絶縁抵抗: 1000 MΩ 以上 ③破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	-
	耐熱性	温度 105 ± 2℃中に250時間放置する。 （室温に1～2時間放置後測定）	①接触抵抗: 2mΩ 以下 ②絶縁抵抗: 1000 MΩ 以上 ③破損、ひび、部品のゆるみがないこと	○	-
	耐寒性	温度 -55 ± 3℃中に96時間放置する	①接触抵抗: 2mΩ 以下 ②絶縁抵抗: 1000 MΩ 以上 ③破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	-
	はんだ耐熱性	【はんだ槽法の場合】△ はんだ温度 260℃ 浸漬時間 10秒間のはんだ付けを行う。 【手はんだの場合】 はんだごて温度 350±10℃、5秒の条件にて はんだ付けを行う。 但し、端子に力は加えないこと。	機能を損なうような、外観の変形及び 端子等に著しいガタがないこと。△	○	-
	はんだ付け性	はんだ温度 245 ℃、浸せき時間 5 秒間の はんだ付けを行う。	はんだ浸せき面の95%以上が新しいはんだでぬ れていること。	○	-
備考 （注1）通電時の温度上昇を含む。 （注2）結露のないこと。 （注3）基板搭載前の未使用品に対する長期保存状態に適用。 基板搭載後、輸送時の一時保管は使用温湿度範囲を適用。					
	△の数	訂正記事	設計	検図	年月日
△	3	DIS-H-00005445	TS. MIYAKI	SZ. ONO	20191105
試験規格の記載のない試験方法はIEC 60512(対応規格JIS C 5402)を適用している。			承認	HS. OKAWA	20180316
			検 図	ST. WADA	20180316
			担 当	TT. OHSAKO	20180313
			製 図	TT. OHSAKO	20180313
注 QT:確認試験 AT:製品検査 ○:適用項目			図番	SLC-379290-50-00	
HRS	製 品 規 格 表		製品名	DF60FR-3P-10. 16DSA (50)	
	ヒロセ電機株式会社		製品コード	CL680-4004-0-50	△ 1/2

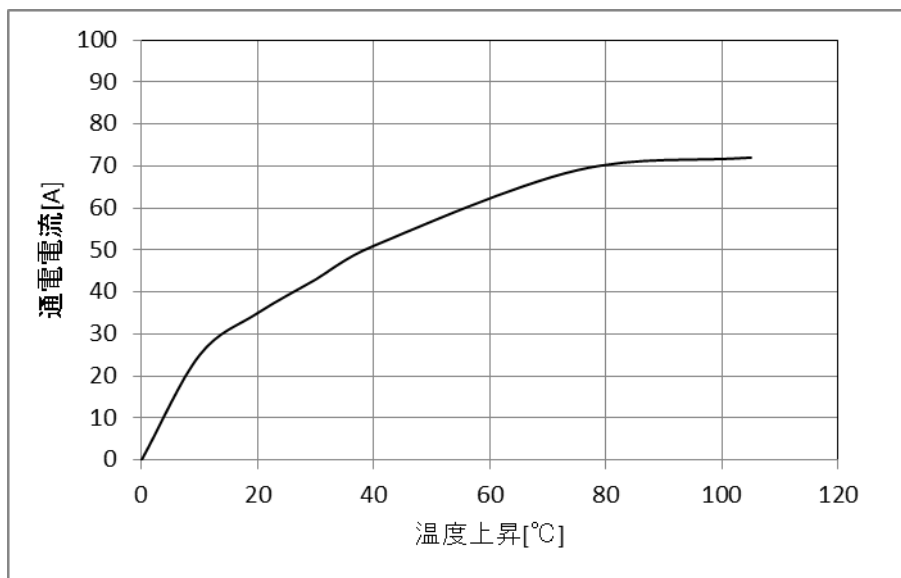
- (注4) 軽減曲線は、基礎曲線の電流値に0.8の軽減係数を乗じた曲線です。
- (注5) 周囲温度25℃にて、樹脂のRTI値(性能が半分になる温度)になる電流を示しています。⚠
- 定格電流は、コネクタが使われる周囲温度により変わります。
- 軽減曲線(破線)より内側でのご使用をお勧めします。
- (注6) 本製品のディレーティングカーブの測定方法は以下によります。
- ・初期のDF60-6P-10.16DS(27), DF60-6S-10.16C, DF60-8SCFAを使用。
 - ・使用するケーブルのAWGサイズ: AWG 8
 - ・静止状態で通電し、測定。
- (詳細は弊社試験成績書管理番号TR680B-20802によります。)

[参 考]

ディレーティングカーブ



温度上昇カーブ



注 QT:確認試験 AT:製品検査 O:適用項目		図番	SLC-379290-50-00		
	製品規格表		製品名	DF60FR-3P-10.16DSA(50)	
	ヒロセ電機株式会社		製品コード	CL680-4004-0-50	⚠ 2/2